Canon

PIXUS 早わかり 入門マニュアル

本書では、操作のポイントや機能の一部を紹介しています。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

PIXUS PRO-10S PIXUS PRO-100S 部位の名称 ト P.2

操作のポイント ▶▶ P.5

困ったときには P.13

> 付録 ▶▶ P.31









*本書に記載しているイラストや画面は PRO-100S のものです。

オンラインマニュアル の使いかた

▶▶次のページへ



オンラインマニュアルで PIXUS をもっと詳しく

本書よりもさらに詳しい機能や操作方法、困ったときの解決方法などを知るには、オンラインマニュアルをご活用ください。

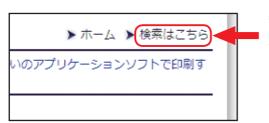
オンラインマニュアルの開きかた



検索機能の使いかた

オンラインマニュアルから情報を探すときは、検索機能を使うのが便利です。





各機能の説明ページの上部にある、「検索はこちら」をクリックしても、検索ワード入力画 面が開きます。

検索の例

「インクの交換はどうすればいいの?」

例)

インク 交換

複数のキーワードを入力するのが、該当のページ を早く検索するコツです。

「パソコンの画面にエラーメッセージが出ているけど、どうしたらいいの?」

Q

Q

Q

サポート番号 XXXX

エラーメッセージについて調べるには、「サポー ト番号 | という単語と、画面に表示されている 4 ケタの番号を組み合わせて検索すると、該当の ページを見つけやすいです。

表示された検索結果が多すぎて探しにくいときは

例)

インク 交換 ランプ 点滅

検索結果のページの上部にある検索ワード入力欄 に、さらにキーワードを追加して、再度検索しま す。

すると、追加したキーワードも含まれるページだ けに検索結果が絞られます。

キーワードはいくつでも追加できます。

本書で気になる用語を見つけたら

14 エラーランプ

エラーが発生したときに点灯または点滅

15 リセットボタン

印刷を中止するときなどに押します。本類 されて印刷できるようになります。

16 Wi-Fi ボタン/ Wi-Fi ランプ

無線 LAN 設定を自動で行うときに長押し 表示します。

点灯:無線 LAN が有効のときに点灯し 点滅:無線LANのネットワーク経由でE しているときにも点滅します。

デジタルカメラなどの PictBridge 対応

17 カメラ接続部

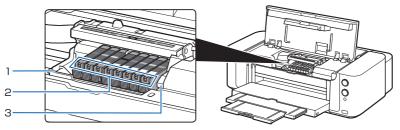
例)

エラーランプ

本書で紹介している用語をそのまま検索す ると、該当のページを見つけやすいです。

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、AirMac、Bonjour、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。AirPrint、AirPrint ロゴは、Apple Inc. の商標です。
- Google Cloud Print、Google Chrome、Android、Google Play および Picasa は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- ・Adobe、Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom および Adobe RGB、Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

部位の名称



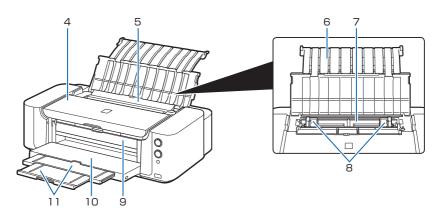
- プリントヘッドホルダー プリントヘッドを取り付けます。
- 2 インクランプ

点灯または点滅して、インクタンクの状態を知らせます。

3 プリントヘッド固定レバー プリントヘッドを固定します。

重要

プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。



4 トップカバー

インクタンクを交換するときや紙づまりのときに開きます。

5 給紙口カバー

給紙口に物が落ちるのを防ぎます。用紙ガイドを 動かすときは開き、印刷する前に閉じてください。

6 用紙サポート

後トレイに用紙をセットするときに開きます。

7 後トレイ

一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に 1 枚ずつ給紙されます。

8 用紙ガイド

用紙の両端に合わせます。

9 ディスクトレイガイド

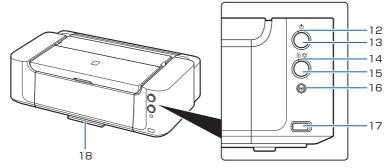
ディスクトレイをセットします。プリンタブルディスクに印刷するときに手前に開いて使用します。 通常は閉じておきます。

10 排紙トレイ

印刷された用紙が排紙されます。印刷する前に開いてください。

11 補助トレイ

排紙された用紙を支えるために手前に引き出して 使用します。



12 電源ランプ

電源を入れると点滅した後、点灯します。

13 電源ボタン

電源を入れる/切るときに押します。

14 エラーランプ

エラーが発生したときに点灯または点滅します。

15 リセットボタン

印刷を中止するときなどに押します。本製品のトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。

16 Wi-Fi ボタン/ Wi-Fi ランプ

無線 LAN 設定を自動で行うときに長押しします。点灯または点滅して、無線 LAN のネットワークの状態を表示します。

点灯:無線 LAN が有効のときに点灯します。

点滅:無線 LAN のネットワーク経由で印刷しているときに点滅します。また、無線 LAN のセットアップをしているときにも点滅します。

17 カメラ接続部

デジタルカメラなどの PictBridge 対応機器から直接印刷するときに、ここに接続します。

▲警告

本製品のカメラ接続部には、PictBridge 対応機器以外は接続しないでください。火災や感電、本製品の損傷の原因となる場合があります。

重要

- ・金属部分に触れないでください。
- ・PictBridge 対応機器を接続する場合は、3m(10feet)を超える長さの USB ケーブルを使用すると周辺の機器の動作に影響を与える可能性がありますので、使用しないでください。

18 ディスクトレイ収納部

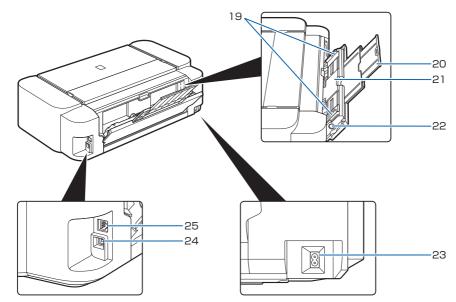
付属のディスクトレイを収納できます。



電源プラグを抜くときは

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いて ください。

電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。



19 用紙ガイド

用紙の両端に合わせます。

20 用紙サポート

手差しトレイに用紙をセットするときに、開いて引き出します。

21 手差しトレイ

半切などの大きなサイズの用紙や厚い用紙などを 1 枚ずつセットできます。

22 紙づまり処理用ボタン

紙づまりのときに押し、手差しトレイにつまった用紙を取り除きます。

23 電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

24 USB ケーブル接続部

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

25 LAN ケーブル接続部

LAN ケーブルでネットワーク接続するためのコネクタです。

重要

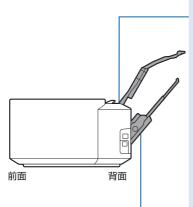
- ・金属部分に触れないでください。
- ・印刷しているときに、USB ケーブルや LAN ケーブルを抜き差ししないでください。

操作のポイント

用紙のセットのしかた

用紙の給紙位置

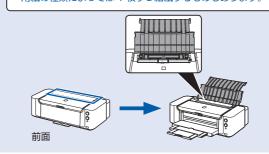
用紙は、後トレイと手差しトレイの2か所にセットできます。 用紙の種類やサイズに合わせて、給紙位置を選んでください。



後トレイ

用紙をまとめてセット

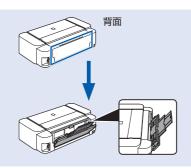
- ・A3 ノビ /A3/B4/A4/B5/A5/ レター / リーガル /L 判 / 2L 判 /11 × 17/ 六切 / 四切 /KG サイズの用紙
- ・はがき / 往復はがき
- ・封筒 (PRO-100S のみ対応)
- * 用紙の種類によっては 1 枚ずつ給紙するものもあります。



手差しトレイ

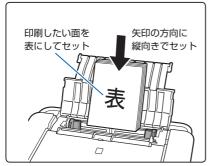
用紙を 1 枚ずつセット

- ・A3 ノビ /A3/B4/A4/ レター / リーガル / 11 × 17/ 六切 / 四切 / 半切の用紙
- ・アート紙などの厚い用紙 $(0.1 \sim 0.6 \text{mm} (350 \text{g/m}^2 \, \text{以下}))$
- * 普通紙はセットできません。

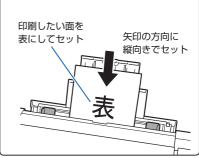


用紙の裏表/向き

後トレイ



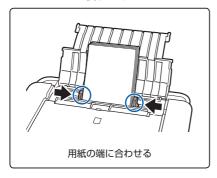
手差しトレイ



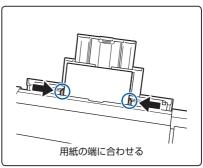
※用紙別のセット方法はオンラインマニュアルを参照してください。

用紙ガイドの合わせかた

後トレイ



手差しトレイ



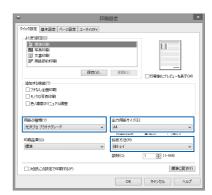
用紙の種類やサイズを変更したとき

かならずプリンタードライバー画面で、用紙のサイズや種類、給紙位置の設定を変更してください。



(この画面は Windows 8.1 operating system で表示される画面です)





写真を印刷する

Print Studio Pro(プリント・スタジオ・プロ)のご紹介

Print Studio Pro は、画像編集ソフトと一緒に使ってプロレベルの写真印刷を実現するプラグインソフトです。

Print Studio Pro を使うと、Digital Photo Professional(デジタル・フォト・プロフェッショナル)や、Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、Adobe Photoshop Lightroom などの画像編集ソフトで現像/補正した画像を、かんたんな操作できれいに印刷できます。



Print Studio Pro を活かした写真印刷やテクニックについて、詳しくはオンラインマニュアルのデジタルフォト印刷ガイドを参照してください。

現像/補正する

Print Studio Pro でできること

フチあり写真やフチなし写真の印刷、インデックス印刷やモノクロ印刷、ICC プロファイルを使用した印刷など、さまざまな印刷をすることができます。

こんなことができます

- 写真をかんたんに印刷
 - 画像編集ソフトで現像/補正した画像をかんたんに、きれいに印刷することができます。
- カラーマネジメントして印刷 目的に合わせてカラーモードを指定して、イメージに近い色あいで印刷できます。
- モノクロ写真を印刷 カラー写真をかんたんにモノクロ印刷できます。
- ・色調補正して印刷 カラーバランス、明るさ、コントラストを調整し、お好みの色あいで印刷できます。
- 文字の挿入 文字やページ番号、著作権、撮影情報を挿入して印刷できます。
- 設定内容の登録
 印刷時に設定した内容を登録しておくことができます。何度も同じ設定をする必要がありません。

詳しくは、オンラインマニュアルの Print Studio Pro ガイドを参照してください。

Print Studio Pro で写真を印刷する

- ① 画像編集ソフトで、印刷したい画像を開く
- ② Print Studio Pro を起動する

画像編集ソフトの[ファイル]メニューから以下のように選択してください。

- ・Digital Photo Professional の場合 [プラグイン印刷] → [Print Studio Pro で印刷] の順に選びます。
- ・Photoshop / Photoshop Elements の場合 [自動処理] → [Canon Print Studio Pro...] の順に選びます。
- ・Lightroom の場合 [プラグインエクストラ] → [Canon Print Studio Pro...] の順に選びます。



③ 印刷する画像が画面左下のサムネイルエリアに表示されていることを確認する

参考

チェックマークが付いている画像が印刷されます。印刷しない画像はチェックマークを外してください。

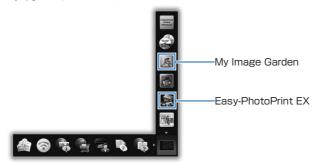
- ④ 「印刷設定」で、「用紙の種類」や「給紙方法」、「印刷品質」などを設定する
- ⑤ [レイアウト] から希望のレイアウトを選択する
- ⑥ プリンターに用紙をセットする 用紙のセットのしかたについて、詳しくは、P.5 を参照してください。
- ⑦ [印刷] をクリックする
- ⑧ [OK] をクリックする印刷が開始されます。

ディスクレーベルを印刷する

使用するアプリケーションソフト

写真印刷ソフト My Image Garden (マイ・イメージ・ガーデン) または Easy-PhotoPrint EX (イージー・フォト・プリント・イーエックス) を使うと、お気に入りの写真でオリジナルのディスクレーベルを作成して印刷できます。

My Image GardenやEasy-PhotoPrint EXを起動するには、デスクトップ上のQuick Menu(クイック・メニュー) 内のアイコンをクリックしてください。



My Image Garden について、詳しくはオンラインマニュアルの My Image Garden ガイドを参照してください。

Easy-PhotoPrint EX について、詳しくは Easy-PhotoPrint EX のヘルプを参照してください。

My Image Garden でディスクレーベルを印刷する

重要

プリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、ディスクトレイはセット しないでください。動作中にプリンタブルディスクをセットするとプリンターを損傷するおそれ があります。

- ① プリンターの電源が入っていることを確認する
- ② パソコンから My Image Garden を起動する

- ③ 印刷したい写真が入ったフォルダーをクリックする
- ④ 写真をクリックして選択する
- ⑤ [新規作品] から [ディスクレーベル (CD/DVD/BD)] をクリックする



- ⑥ デザインや [用紙サイズ] などを設定する
- ⑦ [OK] をクリックする



- ⑧ 文字を入力するなど、お好みに合わせて作品を編集する
- ⑨ [印刷] をクリックする

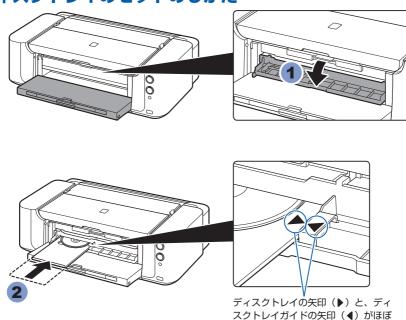


- ⑩ 印刷部数や用紙などを設定する
- ① [印刷] をクリックする



- ② セットを促すメッセージが表示されたら、プリンタブルディスクをセットした ディスクトレイをプリンターにセットする
- ③ ダイアログ画面の [印刷開始] をクリックする 印刷が開始されます。

ディスクトレイのセットのしかた



合うところまで、まっすぐ挿入します



インクはこんなふうに使われています

印刷以外にもインクが使われる?

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際には、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクで印刷できる枚数が、2回目以降に取り付けるインクタンクが印刷できる枚数より少なくなります。

カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクまたはインクカートリッジではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクまたはインクカートリッジを使用して算出しています。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、 ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重 要

吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、お早めにキヤノンサポートホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。満杯になる前に、エラーランプが8回点滅して交換をお知らせします。

⇒「エラーランプが点滅している」(P.14)

モノクロ印刷でもカラーインクが使われる?

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

インクが**少なくなったら**ランプでお知らせします

PRO-10S

インクランプの点滅でインクが少なくなったことをお知らせします。

印刷後のご注意

本製品は、顔料インクを使用して印刷します。顔料インクの特性上、印刷した面をこすったり、引っかいたりすると、インクがはがれる場合がありますので、ご注意ください。

PRO-100S

まず①がなくなると、インクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。次に②がなくなると、インクランプの点滅がはやくなり、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。



インクタンクの交換のしかたについては、P.29 を参照してください。

困ったときには

- 本製品の使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
- インクタンクの交換のしかたや本製品のお手入れのしかたについては、P.29 で説明しています。操作手順が知りたいときに参照してください。
- ・本書で説明していないトラブルが発生したときは、オンラインマニュアルの「困ったときには」を参照してください。

電源が入らない

チェック 1 電源ボタンを押してみてください

チェック 2 本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源 を入れ直してください

チェック3 電源プラグをコンセントから抜き、5分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください

上記の対処を行っても回復しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。

電源が自動的に切れてしまう

チェック

| 自動的に電源が切れる設定になっている場合は、設定を解除してください

自動的に電源が切れる設定になっていると、設定した時間に応じて本製品の電源は自動的 に切れます。

Windows

自動的に本製品の電源を切りたくない場合は、プリンタードライバーの設定画面を開き、 [ユーティリティ] シートの [自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してく ださい。

Mac

自動的に本製品の電源を切りたくない場合は、Canon IJ Printer Utility(キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ)を開き、ポップアップメニューから [電源設定]を選び、[自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。

トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対 処方法を示すメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してく ださい。

トラブルが発生すると、エラーランプが点滅し、メッセージがパソコンに表示されます。内容によっ ては、サポート番号(エラー識別番号)が表示されたり、電源ランプとエラーランプが交互に点 滅したりします。エラーランプの状態とメッセージを確認し、エラーの対処をしてください。

パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例:

Windows



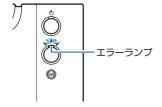


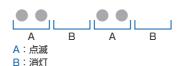


* ご使用の OS によって、画面が異なります。

エラーランプが点滅している

点滅例(2回):





点滅 回数	サポート 番号	原因/対処方法
4 📵	1600	PRO-10S インクがなくなった可能性があります(インクランプが点滅しています)。 印刷途中の場合は、いったん印刷を中止し、その後インクタンクを交換 してから再度印刷することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンター のリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することが できます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してくだ さい。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれが あります。 ⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29) 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、それぞれのインクタンクの 状態を確認してください。

点滅回数	サポート 番号	原因/対処方法
4 0	1600	PRO-100S インクがなくなった可能性があります(インクランプが点滅しています)。インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29) 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、それぞれのインクタンクの状態を確認してください。
	1660	インクタンクが取り付けられていません。 インクタンクを取り付けてください。
5 📵	1401	プリントヘッドが取り付けられていません。 プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいった ん取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときは、プリントヘッドが故障している 可能性があります。キヤノンサポートホームページから修理のお申し込 み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。 プリントヘッドが故障している可能性があります。
	1405	キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。
6 0	1850	ディスクトレイガイドが閉じられています。 ディスクトレイガイドを開いて、ディスクトレイを正しくセットし、本 製品のリセットボタンを押してください。
	1851	ディスクトレイガイドが開いています。 通常の印刷(ディスクレーベル印刷以外の印刷)をするときはディスクトレイガイドを閉じてください。 ディスクトレイガイドを閉じてから本製品のリセットボタンを押してください。
	1855	ディスクトレイガイドが閉じられました。 ディスクトレイガイドを開いて、本製品のリセットボタンを押してください。 印刷中にディスクトレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

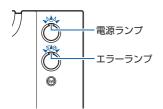
点滅回数	サポート 番号	原因/対処方法
6 🛛	1856	ディスクトレイガイドが開けられました。 通常の印刷(ディスクレーベル印刷以外の印刷)をするときはディスクトレイガイドを閉じてください。 ディスクトレイガイドを閉じてから本製品のリセットボタンを押してください。 印刷中にディスクトレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。
	1858	インクタンクの交換が終了したあと、ディスクトレイガイドが開いています。 インクタンクの交換が終了したら、ディスクトレイガイドとトップカバーを閉じてください。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。
	1859	指定した用紙に印刷するには、いったんディスクトレイガイドを開ける必要があります。 ディスクトレイガイドを開いてください。 本製品のリセットボタンを押してください。
	185A	印刷を続行するには、ディスクトレイガイドを閉じる必要があります。 ディスクトレイガイドを閉じてください。 本製品のリセットボタンを押してください。印刷が再開されます。
7 🛽	1680	正しい位置にセットされていないインクタンクがあります(インクランプが点滅しています)。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。
	1681	同じ色のインクタンクが複数セットされています(インクランプが点滅しています)。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。
80	1700 1701	インク吸収体が満杯に近づいています。本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンサポートホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。

点滅回数	サポート 番号	原因/対処方法
110	2500	以下の原因によって、自動プリントヘッド位置調整に失敗した可能性があります。 ・ノズルが目づまりしている ・A4 サイズ以外の用紙がセットされていた ・本製品の排紙口内に強い光が当たっている 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除した後、以下の対処を行ってみてください。 ・ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29) ・A4 サイズの普通紙を後トレイに2枚セットして、再度自動プリントヘッド位置調整を行ってください。 自動でプリントヘッド位置調整を行う場合は、かならず後トレイに用紙をセットしてください。⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29) ・排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対処を行ったあと、再度プリントヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。
130	1683	インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンターに損傷を与 えるおそれがあります。印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効 にする必要があります。プリンターのリセットボタンを 5 秒以上押して から離してください。この操作を行うと、インク残量検知機能を無効に したことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障につい てはキヤノンは責任を負いかねます。
14回	1684	インクタンクが認識できません。 インクタンクが正しく取り付けられていないか、このプリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクタンクを取り付けてください。 印刷を中止する場合は、プリンターのリセットボタンを押してください。
	1750	対応していないインクタンクが取り付けられています。 本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印 刷できません。正しいインクタンクを取り付けてください。 印刷を中止する場合は、本製品のリセットボタンを押してください。

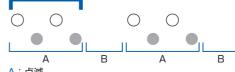
点滅回数	サポート 番号	原因/対処方法
15回	1410 1411 1412 1413 1414 1415 1416 1417 1418 1419	インクタンクが認識できません。 トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換 してください。 ⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29)
16 🛽	1688	インクがなくなりました(インクランプが点滅しています)。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 ⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29) このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。 プリンターのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障については、キャノンは責任を負えない場合があります。
170	1698	インクなしを検知しました(インクランプが点滅しています)。 印刷途中の場合は、一旦印刷を中止し、その後インクタンクを交換してから再度印刷を開始してください。インクが混ざるなどの印字不良を防ぐために、インクタンク内のインク残量が品質保持に必要な量を下回るとエラーランプを17回点滅して印刷を停止する設計になっています。 ⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29)
18回	1699	インクなしを検知しました(インクランプが点滅しています)。 一旦印刷を中止し、その後インクタンクを交換してから再度印刷を開始してください。印刷を再開する前に必ずインクタンクを交換してください。⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29) 一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インク切れの状態で印刷を続けると、インクが混ざるなどの印字不良や、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。 印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は、プリンターのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。印刷の続行またはインクの補充が原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。

電源ランプとエラーランプが交互に点滅している

点滅例(2回):



この点滅回数を数える



A:点滅 B:消灯

点滅	サポート
回数	番号

原因/対処方法

2 5100

プリンタートラブルが発生しました。

印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。

続いて、以下のことを確認してください。

- プリントヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除い
- てください。 • インクタンクが正しくセットされているか

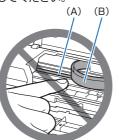
インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 最後に、本製品の電源を入れ直してください。

それでも回復しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理の お申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼 ください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。

重要

プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム(A)や、白い帯状の部品(B)に触れないよう、十分注意してください。



用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

点滅回数	サポート 番号	原因/対処方法
70	5800 5801	インク吸収体が満杯になりました。本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンサポートホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。
10回	B200	修理の依頼が必要なエラーが発生しました。本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。

上記以外の表示の場合

サポート番号

5110、5200、5250、5400、5700、5000、5020、6000、6010、6500、 6502, 6700, 6800, 6801, 6900, 6901, 6902, 6910, 6911, 6920, 6921, 6930, 6931, 6932, 6933, 6940, 6941, 6942, 6943, 6944, 6945、6946、6A00、6B00、8200、9000、9400、B400

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、もし くはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。

本書に記載していないサポート番号について

上記以外にも、サポート番号が表示されることがあります。

本書に記載していないサポート番号が表示された場合の原因と対処方法については、オンライン マニュアルを参照してください。

Windows

セットアップ CD-ROM を DVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらない

チェック 次の手順に従ってインストールを開始してください。

- 1 以下のように選ぶ
 - ・Windows 8.1 または Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのタスクバーにある「エクスプローラー」アイコンを選び、左側の一覧から [コンピューター] を選びます。
 - ・Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コンピューター] を選びます。
 - ・Windows Vista をご使用の場合は、[スタート]メニューから[コンピュータ]を選びます。
 - ・Windows XP をご使用の場合は、[スタート]メニューから[マイ コンピュータ]を 選びます。
- 2 開いたウィンドウにある (I) [CD-ROM] アイコンをダブルクリックする CD-ROM の内容が表示された場合は、[MSETUP4.EXE] をダブルクリックしてください。

セットアップ CD-ROM からプリンタードライバーがインストールできない場合は、ウェブページからインストールしてください。

参考

- CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
 - CD-ROM をパソコンから取り出して、再度セットする
 - パソコンを再起動する

それでも [CD-ROM] アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンサポートホームページからお問い合わせ、もしくはパーソナル機器修理受付センターにお問い合わせください。

 セットアップ CD-ROM を使わずに、以下の Web サイトにアクセスして、ソフトウェア をインストールすることができます。

canon.com/iisetup

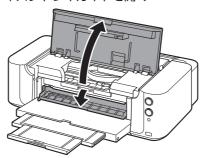
本製品の内部で用紙がつまった

つまった用紙が破れて排紙口、後トレイまたは手差しトレイから取り除けないときや、本製品の 内部で用紙がつまっているときは、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。 内部以外の箇所で用紙がつまったときは、オンラインマニュアルの「困ったときには」を参照し てください。

参考、

印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印 刷を中止してから電源を切ってください。

- 1 本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 2 トップカバーとディスクトレイガイドを開く



重要

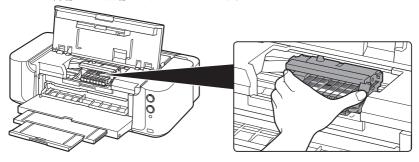
透明のフィルム(A)や、白い帯状の部品(B)に触れないでください。



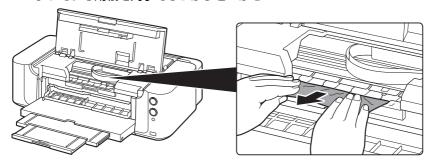
用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

3 プリントヘッドホルダーの下につまった用紙がないか確認する

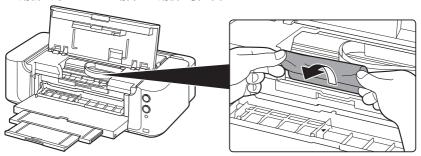
プリントヘッドホルダーの下につまった用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向(右端または左端)へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。 プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



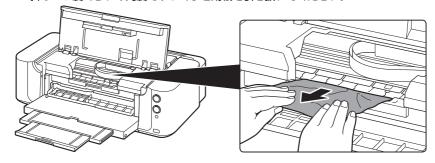
4 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ



用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してください。



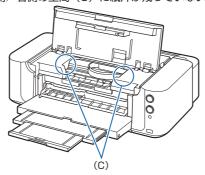
5 破れないように、ゆっくり用紙を引き抜く 斜め45度ぐらいの角度でゆっくりと用紙を引き抜いてください。



6 つまった用紙がすべて取り除かれたことを確認する

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、本製品の内部に紙片が残ってい る可能性があります。次のことを確認して、紙片がある場合は取り除いてください。

- ・プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- ・小さな紙片が残っていないか
- ・本製品内部の左側/右側の空間(C)に紙片が残っていないか



7 ディスクトレイガイドとトップカバーを閉じる

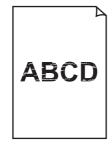
本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してくだ さい。

参考

用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを 確認してください。つまった用紙をすべて取り除いたあとで印刷を再開したときに、紙づまりに 関するメッセージがパソコンに表示される場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があ ります。その場合はもう一度本製品の内部に紙片が残っていないか、確認してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンサポートホームページから修理のお申し込み、 もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.30)を参照してください。

白紙のまま排紙される/印刷がかすれる/違う色になる/白いすじ (線)が入る





チェック 1 用紙や印刷品質を確認しましたか

チェック 2インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください

⇒「インクタンクの交換のしかた」(P.29)

チェック 3 PRO-100S のみ

[']インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませ んか

下の図 1 のように、オレンジ色のテープが L 字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。

図2のようにテープが残ってL字の空気溝をふさいでいる場合は、テーブをきれいに取り除いてください。

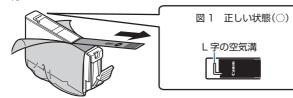


図2 テープがはがされて いない (×) テープ

チェック 4ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。 ⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29)

チェック 5 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を 間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。 用紙は印刷面を上にしてセットしてください。

用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

チェック 6 PRO-10S のみ

自動インク品質保持の設定がオフになっていませんか

自動インク品質保持機能がオフになっていると、インクタンクの中のインクが分離して、 インクの濃度にむらが発生する場合があります。プリンタードライバーで自動インク品質 保持機能をオンにしてください。

Windows

- 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 プリンタードライバーの設定画面を開く
- 3 [ユーティリティ] タブ、[特殊設定] の順にクリックする
- 4 「自動でインク品質保持を実行する」のチェックマークを付け、「OK」ボタンをクリッ
- 5 メッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

Mac

- 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) を 開く
- 3 ポップアップメニューから「特殊設定」を選ぶ
- 4 「自動でインク品質保持を実行する」のチェックマークを付け、「適用」ボタンをクリッ
- 5 メッセージを確認し、「実行」ボタンをクリックする

チェックフ Windows

プリンタードライバーの入力プロファイルが正しく設定されていま すか

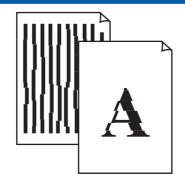
Adobe RGB モードで撮影した写真などが思ったような色味で印刷されない場合、入力プ ロファイルを設定してから印刷すると、色味が改善されることがあります。

- プリンタードライバーの設定画面を開く
- 2 プリンタードライバーの [基本設定] シートの [色 / 濃度] で [マニュアル調整] を選び、 [設定...] ボタンをクリックする
- 3 「マッチング] シートの「色補正] で「ICM] を選ぶ
- 4 [入力プロファイル] から [Adobe RGB (1998)] を選ぶ

参考

[Adobe RGB (1998)] は、Adobe RGB の入力プロファイルがインストールされてい ない場合は表示されません。

罫線がずれる



チェック 1 用紙や印刷品質を確認しましたか

チェック2 プリントヘッドの位置調整を行ってください

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。 ⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29)

参考

プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、手動プリント ヘッド位置調整を行ってください。

チェック3 印刷品質を上げて印刷してみてください

プリンタードライバーで印刷品質を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

色むらや色すじがある





チェック 1 用紙や印刷品質を確認しましたか

チェック2ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。 ⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29)

チェック3 プリントヘッドの位置調整を行ってください

⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29)

参考

プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、手動プリントヘッド位置調整を行ってください。

チェック 4 PRO-10S のみ

自動インク品質保持の設定がオフになっていませんか

自動インク品質保持機能がオフになっていると、インクタンクの中のインクが分離して、インクの濃度にむらが発生する場合があります。プリンタードライバーで自動インク品質保持機能をオンにしてください。

Windows

- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 プリンタードライバーの設定画面を開く
- 3 「ユーティリティ」タブ、「特殊設定」の順にクリックする
- 4 [自動でインク品質保持を実行する] のチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックする
- 5 メッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

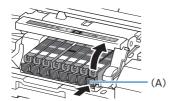
Mac

- 1 本製品の電源が入っていることを確認する
- 2 Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) を 開く
- 3 ポップアップメニューから「特殊設定」を選ぶ
- 4 [自動でインク品質保持を実行する] のチェックマークを付け、[適用] ボタンをクリックする
- 5 メッセージを確認し、[実行] ボタンをクリックする

インクタンクの交換のしかた

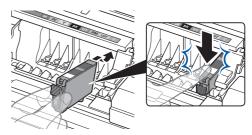
取り外す

固定つまみ(A)を押し、インクタンクを上に持ち上げて外す



セットする

インクタンクを差し込み、上から押す



参考

PRO-10S のみ

トップカバーを開きリセットボタンを押すと、プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。

本製品のお手入れのしかた

ノズルチェックパターンを印刷する

- ①後トレイに A4 サイズの用紙を 1 枚セットする
- ②リセットボタンを押し続け、電源ランプが2回点滅したときに離す ノズルチェックパターンが印刷されます。

プリントヘッドをクリーニングする

①リセットボタンを押し続け、電源ランプが 1 回点滅したときに離す プリントヘッドのクリーニングが開始されます。 電源ランプが点滅したあと点灯すると、クリーニングが終了します。

プリントヘッド位置を調整する

- ①後トレイに A4 サイズの用紙を 2 枚セットする
- ②リセットボタンを押し続け、電源ランプが4回点滅したときに離す プリントヘッド位置調整シートが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。

Windows プリンター診断(マイ プリンタ)のご紹介

パソコンからの印刷がうまくできない場合、マイ プリンタの [プリンターの診断・修復] をしてみることをお勧めします。

プリンターのドライバーが正しく設定されているかを診断し、問題があった場合には修復します (ネットワーク接続のプリンターは、診断・修復できません)。



✓ マイ プリンタを起動するには

Windows 8.1 / Windows 8 の場合:スタート画面上の[マイ プリンタ]を選んでください。 Windows 7 / Windows Vista / Windows XP の場合: [スタート] メニューから [すべてのプログラム] \rightarrow [Canon Utilities] \rightarrow [マイ プリンタ] の順に選び、[マイ プリンタ] をクリックします。

お問い合わせの前に

本書または電子マニュアル(取扱説明書)またはオンラインマニュアルの「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は?

本製品が正常に動作し、プリンタードライバーのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム(OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど)に原因があると考えられます。



パソコンを購入された販売店もしくは、パソ コンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションソフトで起こる場合は?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタードライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口 にご相談ください。

プリンタードライバーのバージョンアップについては、以下のキヤノンサポートホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

本製品の故障の場合は?

キヤノンサポートホームページから修理のお申込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに 修理を依頼してください。



パーソナル機器修理受付センター 050-555-99088

【受付時間】 <平日/土/日/祝日>9:00~18:00 (1/1~1/3を除く)

その他のお困り事は?

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンサポートホームページをご利用ください。インターネット環境がない場合などは、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。

キヤノンお客様相談センター 050-555-90015

【受付時間】<平日/土/日/祝日>9:00~18:00 (1/1~1/3を除く) キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

デジタルカメラや携帯端末の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●修理メニューおよび弊社サービスセンターにつきましては、キヤノンサポートホームページ canon.jp/supportをご覧ください。

重要:

- ※本製品を修理にお出しいただく場合
 - ・プリントヘッド、インクタンクは取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切り ください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
 - ・修理をご依頼いただく場合は、故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体 の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いしま す。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合があ りますので、あらかじめご了承ください。

※本製品を梱包/輸送する場合

- ・丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- ・梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- ・運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

●PIXUS(ピクサス)のアフターサービス期間は、製造打ち切り後5年間です。

アフターサービス期間とは、修理対応が可能な期間です。一部の機種では弊社の判断により、アフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させて頂く場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用頂けないことや、対応OSが変更になることがあります。アフターサービス期間の終了予定時期については、製造終了から6ヵ月以内にキヤノンホームページ(canon.jp/support)にてお知らせいたします。

※アフターサービス期間終了後は、消耗品(インクタンク)の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

付録

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券(外国のものを含む)
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券

- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国二於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券 偽造変造及模造二関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。 この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。"キヤノンによる環境保全と資源 の有効活用"の取り組みの主旨にご賛同いただける場合は、下記のいずれかのルートにて、ご使 用済みとなったインクカートリッジの回収にご協力いただきますよう、お願いいたします。

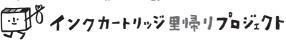
ベルマーク運動による回収

キヤノンでは、環境保護と教育支援活動の推進を図るために、使用済みカートリッジの回収を通じてベルマーク運動に協賛しています。

で使用済みのカートリッジを学校単位で集めていただき、これをキヤノンへ送付することによりベルマーク点数(インクカートリッジー律 1 個 5 ポイント、トナーカートリッジー律 1 個 50 ポイント)が付与されます。この運動はベルマーク教育助成財団に登録されている団体のみが対象となります。

詳細は下記の URL でご確認ください。

http://cweb.canon.jp/ecology/bellmark/



インクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動を推進するプリンターメーカー 6 社共同プロジェクトです。使用済みインクカートリッジは回収箱設置郵便局へお持ちください。 また、当プロジェクトの主旨・指針に賛同いただいた全国自治体にも協力していただいており、 役所などの自治体施設でも回収を行っています。

回収箱設置場所については、下記の URL でご確認ください。

http://www.inksatogaeri.ip

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

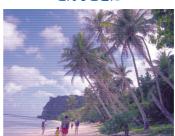
ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

プリントヘッドのノズル(インクのふき出し口)が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

この写真が



こんなことに

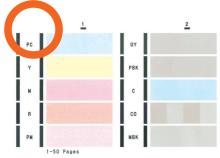


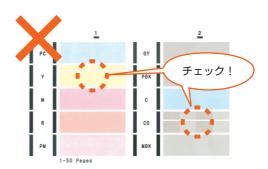


ノズルチェックパターンを印刷

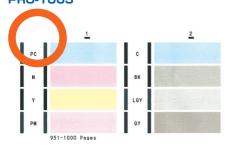
印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかがわかります。 ⇒「本製品のお手入れのしかた」(P.29)

PRO-10S

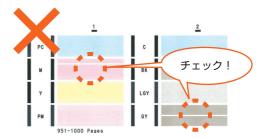




PRO-100S



ノズルに目づまりはありません。



こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を 元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

●キヤノン PIXUS ホームページ canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。 ※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

050-555-90015

PIXUS・インクジェットプリンターに関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。

【受付時間】〈平日/土/日/祝日〉9:00~18:00

(1/1~1/3は休ませていただきます)

- ※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9631 をご利用ください。
- ※ | P電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
- ※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

(2015年1月現在)

使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

PRO-10S





















PRO-100S



43 PC BCI-43PC













インクタンクについてのご注意

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例 * も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- ・非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有 償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。
- ※インクタンクの交換については、本書の「インクタンクの交換のしかた」(P.29) またはオンラインマニュアルの「インクタンクを交換する」を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律:刑法第148条、第149条、第162条/通貨及証券模造取締法第1条、第2条 等